

銀の風

○石見銀山医学会
○診療科プロフィール「皮膚科」
○看護の日／ふれあい講座／
熱中症に気を付けて！
○オレンジカフェ開催／出前講座
／外来診療一覧／編集後記

Vol.35
2022.8



『銀の風』は世界遺産「石見銀山遺跡」から着想を得ています。「石見銀山遺跡とその文化的景観」は人類の平和と人権の尊重をめざすユネスコの世界遺産に登録されています。

第12回

石見銀山医学会

開催



座長：高橋医師

発表者



右：和田理学療法士
左：串崎理学療法士



松本医師



梅枝医師（うめがえ内科クリニック）

この程、『石見銀山医学会』をハイブリッド形式で開催しました。この医学会は大田市医師会と共同で年2回開催し、症例や研究の発表・検討を行っています。

今回は医師だけでなく、当院の理学療法士によるリハビリテーション（以下「リハビリ」）技術科についての発表がありました。

現在、リハビリ科は38名で構成されており、早期離床を図るため、急性期から介入し、退院後の生活に繋げるための訪問リハビリまでを担っています。発表では、病棟別の療法士配置状況や、疾患別リハビリの点数等の説明の後、整形外科の診療体制の充実により、運動器リハビリの患者数がそれまでの約4倍に増加したことや、療法士を各病棟で固定したことで病棟スタッフ間の連携が充実したことなどが示されました。早期からの機能訓練や、細やかな情報収集によ

る患者さん一人ひとりの個別性に沿ったリハビリ計画により、FIM（機能的自立度評価法^{※1}）の評価が全国平均を上回る結果を出していることも提示されました。

参加した医師、開業医は熱心に耳を傾け「高度な情報収集を行っている」「人員は足りているのか」など活発な情報交換が行われました。

そのほか今回の医学会では、当院の松本医師による整形外科診療の紹介、うめがえ内科クリニックの梅枝医師による身体表現性障害^{※2}の漢方薬治療についての発表があり、各分野、各医療機関を超え、示唆に富んだ会となりました。

※詳細は大田市立病院ホームページ及びFacebookに掲載しています。

※1 身の回りの必要最低限な活動の評価方法の一つ。

※2 身体症状はあるが、身体診察や検査では見合う所見がなく、一方で、症状そのものや症状に伴う苦痛、不安によって、生活に支障が生じている状態。

和

誠意

奉仕

- 1) 大田二次医療圏の中核病院として、5疾病5事業を中心とした急性期医療を提供します。
- 2) 病病・病診連携により、圏域に必要な医療提供に努めます。
- 3) 地域で必要度の高い疾病に対し、保健・福祉と連携した予防から介護までの一体的医療サービスを提供します。
- 4) 訪問看護等を通して在宅医療や地域医療の向上に寄与します。
- 5) 医療水準の向上と安全な医療環境整備に努めます。
- 6) 職員相互の協調によるチーム医療の実践と、よき医療人としての人材育成に努めます。

皮膚科

皮膚科部長 松木 真吾

常勤医師による診療科の紹介

診療科プロフィール

一般的に皮膚科は皮膚に起こった変化に対してまずは診断を行うということから始まります。皮膚科医は『皮膚の症状をみればすべて判る』と誤解されていることが多いのですが、実際のところ、皮膚の症状だけではわからないことが多いのです。そのため、皮膚の症状だけではなく、症状や経過などを聴取する問診や皮膚を少し切って調べる皮膚生検、そのほか採血検査や画像検査など様々な検査を組み合わせて診断を行います。

また治療を試みてどう変化していくか、改善するのか悪化するのかという経過を観察していくことも非常に重要な検査になります。

皮膚の病気には原因不明のものも多く、治らない病気も数多くあります。『原因は何か』『いつ治るのか』と悩まれている患者さんへ、病院の皮膚科医として、前述のような検査をしたうえで原因がない（検索しようがない）場合は「原因はない」、治らない場合は「治らない」とはっきり告知する方針にしております。

診療する症状

当科は県央地区の中核病院の皮膚科であることから、「比較的よくある」入院を要する「皮膚疾患」を主に対象としております。例えば、細菌が皮膚や皮下脂肪に感染し赤くはれ上がり高熱がでる病気や顔面に出現した常状疱疹などです。また、脚（足首上から腰の部分まで）や足（足首から下）の怪我などで安静が必要な場合も入院で治療を行っています。



医療機関との連携

皮膚科で治療をする病気は、湿疹やかぶれ、水虫やいんきんたむし、虫刺され、ヘルペス、じん麻疹といったよくある病気から、皮膚の出来物の手術や麻疹・風疹・みずぼうそうなどの急性ウイルス性発疹症、自己免疫疾患、内臓疾患に伴う皮膚病変の対応など、非常に多岐にわたっています。あまりにも膨大なので一人ではすべて対応できません。

当院は日本皮膚科学会の乾癬（かんせん）生物学的製剤使用承認施設を本年度より取得しました。尋常性乾癬や関節症性乾癬の生物学的製剤治療も可能となっております。

当院では、開業医との病診連携を進めており、先述のよくある皮膚病などは開業医へご紹介させていただいております。また、難易度の高い手術や特殊機器を使う検査を要する疾患に関しては高度医療機関と連携をとり、診療を行なっております。島根大学皮膚科には皮膚腫瘍、じん麻疹やアレルギー、下肢静脈瘤のエキスパートがおりますので、これらに該当する場合はご紹介させていただく場合が多いです。



↑主に顕微鏡を用いて検査を行います。



新型コロナウイルス感染症
流行拡大のため、対面でのイ
ベントを中止しており2年
ぶりの開催となりました。
1階の廊下を主会場に、手
洗いチェッカー、ACP（意思
決定支援）、栄養士による栄
養相談、心に残った看護の掲
示などのブースを設け、多く
の方にご参加いただきまし
た。手洗いチェッカーでは、コ
ロナウイルス感染症の流行に



イベントを
開催しました♪



ふれあい講座 のご案内

健康に関する知識や情報を提供し、疾病予防
や健康維持に役立てていただくため、**モニター
上映やパンフレット等**にて情報をお伝えします。

モニター上映
平日 8:30~17:15（内科待合ホール）



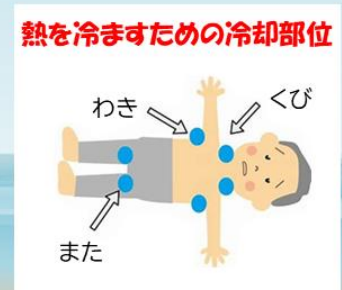
よる、感染対策への関心の
高まりを感じました。
「たんぽぽ保育所」の園児
による歌と踊りの発表、作
品の展示を行い、可愛い姿
に癒しの時間となりました。
「看護の日」のイベントを通
して、久しぶりに市民の皆
様とのふれあいの場を設け
ることができ、私たち看護
師も嬉しく思います。
私たちも患者さんの思い
に寄り添い、喜ばれる看護
を目指していきたいと思っ
ます。



上映月	内 容	上映月	内 容
7月~8月	救急外来の受診はどうするの？ ～受診のタイミングについて～ 	令和5年1月~2月	脳卒中ってどんな病気？ 
9月~10月	今日もいきいきロコモ体操！ 	<透析> 7月~令和5年2月	①ドライウエイト ②水分・塩分管理 ③便秘 ④シャント管理 
11月~12月	感染症に負けないぞ！！ 		

気温の上昇と マスク着用による 熱中症に 気を付けて！！

人との間隔がとれる屋外ではマスクをはずし、
日陰での休憩と水分補給を心がけましょう。



外 来 診 療 一 覧

(●初めての受診が可能 ○予約のかたのみ)

令和4年8月1日 現在



オレンジカフェ
開催します

毎月
第2水曜
午前10時

場所：大田市立病院 1階
多目的室（売店横）

“認知症になっても住みやすい町づくり”を目指す任意団体「RUN 伴（らんととも）しまね」が、オレンジカフェを開催します。医療・保健・福祉の専門家や当事者会の方が窓口となり、認知症とその支援に関する情報提供や相談を行います。お気軽にお立ち寄りください。



病院からのお知らせ

【病院まつり開催中止のお知らせ】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、残念ながら今年度につきましても中止することといたしました。ご理解いただきますようお願い致します。

大田市立病院の様々な情報を
ホームページ・facebookに掲載しています。



大田市立病院

facebook いいね!

大田市立病院

発行
大田市立病院 広報委員会
〒694-0063
島根県大田市大田町吉永1428-3
TEL:0854-82-0330
FAX:0854-84-7749

診療科		月	火	水	木	金
一般外来	内科	●	●	●	●	●
	神経内科	●		●		
	呼吸器内科	●	●			●
	消化器科		●		●	
	循環器科		●	●	●	
	メンタルヘルス科				○	
	小児科	●	●	●	●	●
	外科	●	●	●	●	●
	整形外科	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1
	脳神経外科			●	●	●
	皮膚科	●	●	●	●	●
	泌尿器科	●	●	●	●	●
	産婦人科	●	●	●	●	●
	放射線科		●		●	
	ペインクリニック	●		●	●	●
	眼科	●※2			●※2	●※2
	耳鼻咽喉科		●		●	
	総合診療科		●		●	
専門外来	リウマチ外来	○※3			○※3	
	腎臓内科		○			
	血液・腫瘍内科			●	●	
	ペースメーカー外来					○※4
	小児神経外来				○※5	
	小児心臓外来		○			
	発達障害外来				○※6	
	乳児健診		○			
	小児予防接種					○
	緩和ケア				○※7	
	乳がん検診			○※8		

【受付時間】

8：30～11：00

（予約のかたはこれ以外の時間になることがあります）

- ※1 初めて受診されるかたは予約が必要です
（紹介状をお持ちのかた、長期間受診のないかたを含みます）
- ※2 初めて受診されるかたは 8：30～10：30
- ※3 隔週月曜日・隔週木曜日 ※4 第2金曜日14：00～16：00
- ※5 第1木曜日 ※6 第1または第2木曜日 ※7 第3木曜日
- ※8 第2・第4水曜日
前週の火曜日または木曜日にレントゲン撮影があります

編集後記

本格的な夏が到来し、毎日うだるような暑さですね。熱中症には、しばらく注意が必要です。

私たちは食物から、多くの水分を摂取しています。規則正しく食事を摂り、喉の渇きを感じなくてもこまめに水分補給を行いながら暑い夏を乗り切りましょう。



次号は、令和4年10月発行の予定です。